

News Release

2021年12月7日

「ニューイヤーコンサート2022」YouTube動画配信について

一般財団法人福岡フィナンシャルグループ文化芸術財団（理事長 高田 洋）では、多くの方々に文化芸術に触れていただく機会をご提供するため、九州交響楽団によるニューイヤーコンサートを開催しています。

今年で35回目を迎えます「ニューイヤーコンサート2022」はYouTube動画配信でお届けいたします。

詳しくは、福岡フィナンシャルグループ、福岡銀行、熊本銀行、十八親和銀行のホームページ、または店頭のチラシをご覧ください。

記

「ニューイヤーコンサート2022」	
出演	◇指揮：鈴木優人 ◇ヴァイオリン：中村太地 ◇オーケストラ：九州交響楽団
曲目	J.シュトラウスⅡ／喜歌劇「こうもり」序曲 レハール／ワルツ「金と銀」 フチーク／行進曲「剣士の入場」 J.シュトラウスⅡ／アンネン・ポルカ マスネ／タイスの瞑想曲★ J.シュトラウスⅡ／ポルカ「浮気心」 サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン★ J.シュトラウスⅡ／ワルツ「美しく青きドナウ」 J.シュトラウスⅠ／ラデツキー行進曲 ★＝ヴァイオリン・ソロ など、全9曲を予定 ※曲目はやむをえず変更になる場合があります。
収録内容	九州交響楽団による演奏 九州交響楽団の歴史 演奏家のインタビュー 福岡・熊本・長崎・佐世保での演奏風景 他
配信方法	2022年1月4日(火) 9:00～期間限定公開 FFG文化芸術財団公式YouTube

■ 動画の視聴方法

QRコードまたは下記URLからFFG文化芸術財団WEBサイトのトップ画面へお入りください。

【URL】 <https://www.fukuoka-fg.com/csr/foundation/index.html>

FFG文化芸術財団

検索

【QRコード】



一般財団法人福岡フィナンシャルグループ文化芸術財団とは

FFGグループの一員として、地域の文化芸術及び地域振興に資する事業を行っている一般財団法人です。FFGのサステナビリティ方針に基づき、SDGs重点項目である「豊かな地域社会の実現」を目指し、活動しています。

以上

《 本件に関するお問合せ先 》

一般財団法人福岡フィナンシャルグループ文化芸術財団 事務局
福岡銀行 総務部 TEL 092-723-2801 担当 鶴田
熊本銀行 総合企画部 TEL 096-385-1145 担当 佐野
十八親和銀行 総合企画部 TEL 0956-23-3598 担当 村上

ウィーン音楽と 世界の名曲選



©Marco Borggreve

指揮
鈴木 優人

Conductor
Masato Suzuki



©Ai Ueda

ヴァイオリン
中村 太地
Violin
Daichi Nakamura

オーケストラ
九州交響楽団

演奏曲目

★:ヴァイオリン・ソロ

- J.シュトラウスⅡ／喜歌劇「こうもり」序曲
- レハール／ワルツ「金と銀」
- フチャク／行進曲「剣士の入場」
- J.シュトラウスⅡ／アンネン・ポルカ
- マスネ／タイスの瞑想曲★
- J.シュトラウスⅡ／ポルカ「浮気心」
- サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン★
- J.シュトラウスⅡ／ワルツ「美しく青きドナウ」
- J.シュトラウスⅠ／ラデツキー行進曲

※曲目・演奏順はやむをえず変更になる場合があります。
あしからずご了承ください。

YouTube 動画配信

無観客録画

2022年1月4日(火)

9:00~期間限定公開

演奏シーンだけでなく、FFGオリジナルのコンテンツも配信!

九州交響楽団の歴史

演奏家のインタビュー

くわしくは裏面をご参照ください

ウィーン音楽と世界の名曲選

YouTube動画配信

視聴方法

QRコードからFFG文化芸術財団
WEBサイトのトップ画面へお入りください。

FFG文化芸術財団

検索



配信期間

2022年1月4日(火)9:00~期間限定公開

演奏シーンだけでなく、
FFGオリジナルのコンテンツも配信!

九州交響楽団の歴史

演奏家のインタビュー

Profile



指揮
鈴木 優人

Conductor: Masato Suzuki

東京藝術大学および同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。2017、2020年には鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズを制作、上演。モンテヴェルディ:歌劇「ポッペアの戴冠」(2017)、ヘンデル:歌劇「リナルド」(2020)はバロック・オペラの新機軸として高く評価されるとともに、後者は第19回佐川吉男音楽賞を受賞。NHK-FM「古楽の楽しみ」のパーソナリティーの他、テレビ朝日「題名のない音楽会」にもゲストとして度々出演している。録音はBCJとのJ.S.バッハのチェンバロ協奏曲集(BIS)、タメスティとのデュオ(Harmonia Mundi)など多数。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、企画プロデュース、作曲とその活動に垣根はなく各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

▶Twitter / @eugenesuzuki

▶Facebook & Instagram / masatosuzukimusic



ヴァイオリン
中村 太地

Violin: Daichi Nakamura

福岡県北九州市出身。2017年ブラームス国際コンクールにて日本人初の優勝を飾る。若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール(最年少ファイナリスト)、ハチャトゥリアン国際音楽コンクール、クライスラー国際コンクールなど数多くの権威ある国際コンクールにて入賞や特別賞を受賞する。モスクワやウィーンの流派を汲み、渡欧後はウィーン国立音楽大学にてミハエル・フリッシュェンシュラガーに師事。九州交響楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、クラーゲンフルトフィルハーモニー管弦楽団、ソフィアフィルハーモニー管弦楽団など国内外のオーケストラと共演、クフモ室内楽音楽祭(フィンランド)に招かれる等、ヨーロッパと日本を中心に活動中。2016年度北九州市市民文化奨励賞受賞。2021年9月、北九州市文化大使に就任。使用楽器は1738年製ゲルネリ・デル・ジェス“ソフィー・ハース”(北山コーポレーション・北山英樹氏より貸与)。